









何ぞか救済の途を研究せねばなら

會審署の門を出

如何にして生活の安價に簡便に

随分あるやうだが私は何も粗食必ずしも要するはなしな、  
 生果の習慣的なきに

上機(二二)は久留米工兵隊の二機中た  
八日鹿兒島縣で爆死を遂げたので檢視

寺林三郎(六二)は二十七日佐智郡始島

北警備船 從來成北警務部

が創立二十周年記念事業の一として旗

新派劇の精華たる

地たる日光箱根を巻中

内田氏等十有

る無比の良藥なり故に腦病

東京市名月町二丁目一丁目

發賣元

振替口座四三九番



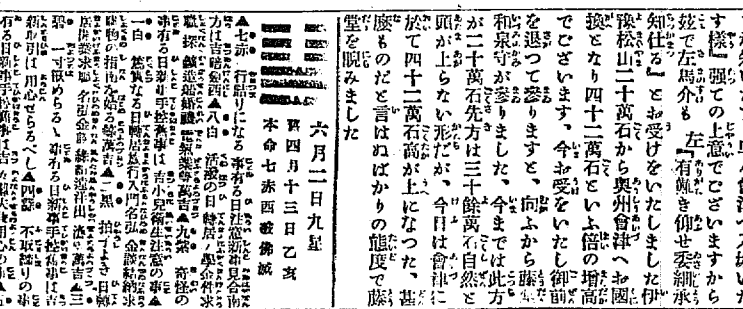


第百六十二席 田邊南龍口演

りました。然るに左馬介は左某の  
 最早老衰に及び却々會津の要領を治  
 ることは覺えずに存する。殊に老  
 功の家來も大概没し役立たず者も  
 も少き今日なれば猶且只今通り伊豫  
 の松山に於て手前翁は醜に老を養ひ  
 ぞ存じます。一を陳列を申し上げ

京都府水樂町二商品販別館通坂上  
 花柳病 須古醫院  
 皮膚病 電話二〇二番

たる時に家光公が家イヤク決し  
 て遠慮いたすに及ばん。其方様式部  
 少輔明成は弱年ながら智勇兼備の者



**蛇印**



大坂 本舖  
東京 支店  
會

**カゼ**  
**ねづ**  
**最良薬**  
**早く治る薬**  
**よくキク薬**  
**丸ンリヒチン**

THE "PINE" PEN

正十四金イリジウム付ペン特製  
 萬年筆の善惡は決して其の名の新古を問はず各種萬年筆に付き  
 經驗を有するものは何れも一得一失あるを知るべし弊社茲に鑑み  
 る所あり特別の技能を有する植松製作所として數種の萬年筆に付  
 き其特長を採り工作せしめ完全無欠なる左記萬年筆を發賣するに  
 至れり論より證據是非一本を購ひ萬年筆界の霸王たるを知られよ  
 常所發賣品は責任を重じ自然の破損は滿一ヶ月間無料にて修理仕候

▲各種萬年ペン精々廉價責任を以て修繕可仕候

金六圓八十錢(無飾) 押出式紳士向 金五圓三十錢(無飾)  
 金三圓八十錢(無飾) インキ止式婦人向 金四圓九十錢(無飾)  
 金三圓八十錢(無飾) 京城本町三丁目 京城本町三丁目

京城日報社代理店  
 ウツボヤ書店

特製  
 パイン  
 萬年筆  
 堅牢  
 無比

定賣  
 元  
 所

▲各種萬年ペン精々廉價責任を以て修繕可仕候

金六圓八十錢(無飾) 押出式紳士向 金五圓三十錢(無飾)  
 金三圓八十錢(無飾) インキ止式婦人向 金四圓九十錢(無飾)  
 金三圓八十錢(無飾) 京城本町三丁目 京城本町三丁目

京城日報社代理店  
 ウツボヤ書店

內科  
胃腸病  
診察時九夜迄

京城本町一丁目  
石川醫院  
電話 一二七二九番

釧子港 田中玄蕃醸造

田中玄蕃醸造

京城明治町一丁目  
代理店 櫻正宗 山邑京城支店  
電話 八四九番  
一丁目 電話 金京城七五番

品納嘉御省内宮

最も進歩せる

殺菌的

常備薬

衛生錠

カオル

悪氣を豫防し  
疲勞を回復し  
精神爽快に  
元氣旺盛に  
音聲をよくす

東京 安藤井筒堂

ソレ御覽ナサイ  
女のくすりで一  
等名高い

# 命の母

の服用で

こんなよい子の出来たのが

正しく病氣の

治つた證據

寫眞上より順  
東京大倉町三丁目三番地 一徳堂  
大阪大倉町三丁目三番地 一徳堂  
京都大倉町三丁目三番地 一徳堂  
神戶大倉町三丁目三番地 一徳堂  
名古屋大倉町三丁目三番地 一徳堂  
東京大倉町三丁目三番地 一徳堂  
大阪大倉町三丁目三番地 一徳堂

試用法		試用法	
一日分	六十粒	一日分	六十粒
二日分	六十粒	二日分	六十粒
三日分	六十粒	三日分	六十粒
四日分	六十粒	四日分	六十粒
五日分	六十粒	五日分	六十粒
六日分	六十粒	六日分	六十粒
七日分	六十粒	七日分	六十粒
八日分	六十粒	八日分	六十粒
九日分	六十粒	九日分	六十粒
十日分	六十粒	十日分	六十粒

本東京橋新栄町三丁目三番地  
宛ハガキにて申込めあれば婦人病  
の得満無代進呈す







齊廿銖三十錢  
銀壹萬五〇五三



南風が吹いたらば………平田仁川観測所長談

雨乞ひが始り相であつた晴天續きも三十日に到り一天瓦解さき曇つたので一兩千金の念ひで雨だ一雨だ!!と待ち望んで居ると三十一日になつても雨降らない、いつたいた天気やとも觀望所に駆け上つて我田所長に天候の模様はと聞くと、所長曰く「どうも」

◆誠に微々たるもので仁方は雷電さへあつたが豫期し程の雨が降らず南郷地方は更に甚しい此の模様では天候は險惡でも未二三月中は降雨は懸いたらうと云

●落語家の妻子

連二丁目落語家桂枝好内縁の妻  
(五)娘その(二)兩人は阿者にか

通なれば雨が降らねばならぬと思はれる低氣壓が襲来しても精々挨拶程度の雨しか降らず發達するかと豫想する低氣壓も發達しない云ふ様な具合であるから天氣豫報は正確に於候の方が

◆間違つて居る場合が多い

下三丁目落語家桂枝枝内線の内縁の妻く(五)娘その二七兩人は何者にか及應じにて懺悔された犯人不明索中大阪特選

五千圓騙取  
鯨集小切手を利用して

（四）に京魚行小拉手殘糸（一）  
と記して金圓を騙取し豪遊中五

腹が膨れ、身が重たなり、水は仰ぐ位に海上に於て、如斯く現象を呈するかに言ふ事に就いて開陳に答へる事は出来なうが、僕の想像する處では  
**◆海水が寒冷で** あるからだと思ふ。世間では海水の温度の低い原因に就いて潮流の變化した結果と云ふ事がある。

露國領事代理の  
 拳銃自殺

三十三日逮捕せられたり(大阪特報)

又復夫肅青死

て居るが此等は是れ大した原因ではなく  
風向きに依つて温度の高低を生ずる  
者と信ずる、例年五月頃になると

◆太平洋方面に 高氣壓が  
發達して支那北部の氣壓が減するから  
温かい南風が吹き、夫れが爲めに

あり（大阪特電）

●又復夫婦情死  
大阪府西成區蘇我の茶屋總領事子連  
敷信二氏は妻やりの（ニ）と五月二  
日夜、須磨にて情死せり（大阪特電）

船の舟遊  
 島津男爵一行  
 と本川博士

陸の前氣壓が依然として衰へない爲め南風が吹かれ従つて海水の温度が低く

❀ 水原西湖の舟遊

〇〇 〇〇 〇〇 〇〇  
本報博士

した。但衆庶も  
發達する事が出来  
ないのであらうと  
思はれる。然し斯  
様な状態は永く続  
く者ではない。南

昨今の天候は、  
三十一日、潮風及び  
黄海方面へ低氣壓  
が現はれ、北部方面  
は多少の影響があ  
るが、此れにて



山西舊軍も亦獨立を宣言せし(特選)

漸く忙はしくなつた  
 逐鹿界  
 鮮銀東拓は混戦の中心地

官軍の結合敵は、何れ者か云つた所に其の原部は演きを起たぬ々と云つてゐる▲

下りの所業夥きたりてゐる。選舉期も後  
 十日の内にすとなつた。之等の事情は  
 民間候補者の飛躍に活氣を生ぜしめ  
 京城の遠處界も漸く多忙となつて來  
 たる。民間候補者は正而から役人の投  
 票を求め得ない關係上、留守宅訪  
 問夜間など大分初めたりし、ある  
 日へは  
 してゐると稱されてゐたが、

てゐる所は朝鮮銀行、東拓會社、電氣會社、  
と云へば大きな圖體を盛んに

の所せり。中からう、果然然と東托は泥職も  
の地味で、目するに幸つた、然し  
鮮魚も東托も其の票數の幾割かはある  
役人の候補に歸ふべしと推測し得  
る理由がある。候補者はそれを知つて  
ゐるから、素より大部分の票數をと  
つて逆襲してゐる。何の役も  
も物別々の失はぬ中から  
同情者や推薦者も少なからず  
の役票はあるであらうと云ふ。  
林田大次郎は此の二三日  
起つ心細であつたさうだ、然し

野町南廟内にに報讐を懸けて多敷のの前頭部に突き刺して自殺す  
参拜者と遊戯中に酩酊してたりし爲め苦悶中を辛くも逮捕して濟州に

是を踏み外し高き一丈位の宮階より  
大地上に緊密に結合したる茶屋町金  
姓女の長女願阿に觸れしが願阿は異  
狀なかりしも鍾文は一層人事不省に  
陥りたるも應急手當を加へしかば蘇  
生れ京城若貴財勢園泊所止

●飲食店荒し  
願阿市

渡したるが同人は猶旅二週間  
金盡すべく且下取職中なるが  
痛惜の結果ならんて

殺を企つ

金剛薩州島邑内道進更金峯（一）は  
五月十九日夜出風厄下を以て、美文松  
立（二）の頸部を切斷して即死せしめ  
逃走中を附近の者が發見して取押  
し、警察署に檢査された

爆發性危險物の取扱に就いて

○○○○ 中央試験所技師 今津 明氏談  
 今度の試験で、鹽酸に「鹽酸硝子」と云ふのは從來  
 使つて居たのであるが、今年初めて日本へ移入した  
 多量な全んだ、白色の結晶で主として乾気に用ふる  
 ものである。これと同じもの代用品といふのであ  
 る。  
**鹽酸加里**  
 これは「ナ」家産の肥料。日本では五十萬噸  
 以上を輸出してゐる。この二つの物は、極めて  
 重要なものであるからその移出を不可避性の物  
 とする。

---

〇 〇 〇 〇  
**入れた箱**  
 を釘打ら

である、今度の騒動の原因は色々と思像せられるが結局昨今は戦争中なので、価格が上つた爲めにはなせぬ。よよりは鹽屋喜達の方が危険の度が多い

に新鋭艦艇も出来たり又古い工場で注文に遅れる工業品中での外にも危険なものはあるのであるから、船等のものに及ぶやうな又船等の物の不純にあつたり又製造に陸運の物の不純があつたり又製造にあつたりして居つて注意し取振はなすので

○不完全で あつたりしその上に取振者とも不相れかゝる 危険物も如何に取扱ふかを知りなかつてゐるから其の危険を知らずして犯して居たの様なものである元來に

○一旦爆發 水起しに

計蓋せらるゝありし上水工事は世に傳田鐵工所、栗本鐵工所、關西鐵工に

敵は多く官吏方面に得やう云ふ。物を出すやも。知らず、今頃は特に日本  
 算であつたか否か、官吏立候補七名、物、わけて所作事が呼び物となるべく  
 云ふ。敵は熊川縣人、誰いならし。つて、日本財団に對しての努力、地歩を固  
 深水清君を無名縣人、有る志から推さめつゝ、ある、行動するの勢力は隨分と驚  
 れて起つてゐるが、それだけでは、票、握せらるべし。而して今頃は花柳界の

の選舉法改正意見は少數の資産階級には喜ばれやうが一般多數者の反

感を買ひはせぬか、君のために心配する人あり矣。▲選舉事務所の看板をアテコチに最も早く掲げた候補者は本町筋切つて最も多い刀役通川長其衛君である。▲最高額は恐らく鐵道の不用技術であらう。鐵道船は少なくも五百以上の票數を有してゐる、而

戦亂の爲め昇降に憂鬱を重ねた  
モスリン友染需川顧客  
の爲に大々的犠牲

大仰三十錢打一  
一尺三十錢打一

云つてゐる人もあつた△判任官の候補はさう高等官ならあつた△區別を

三十一

撞球名手演技

斯界の名手

[illegible]

五月三十一日朝又復臨井市附近に出  
 回の呼び物は婦人書教に感服されて大晤來の趣  
 となる前田岡芳氏の傑作小説「夏文化」にて影

[illegible]

三回より  
中なるが来る十一日京城に乘込み十  
あ  
どきもの  
やけさすの  
ひきのつ

依  
を  
今  
行  
出  
は  
新  
劇  
者  
盟  
を  
作  
事  
三  
面  
手  
守  
藝  
劇  
ボ  
に  
し  
て  
此  
の  
外  
お  
艶  
と  
結  
ぶ  
に  
復  
活  
す  
る

江  
江  
の  
お  
艶  
等  
丁  
日  
電  
報  
新  
聞  
交  
々

本  
町  
一  
丁  
目  
清  
光  
族  
館

當  
院  
長  
村  
佐  
七  
夫  
來  
る

大  
阪  
市  
毎  
朝  
八  
時  
より  
三  
時  
迄  
診  
療  
す  
る

川  
村  
病  
院

曹達其他危險性的工業產品はその取扱方法をこの際充分に注意するは是非必要であるがこれ

フイン、ウエラトリシ、ニメチルアクリル、カゴ  
グロ、照硝屈加里、有硝ストリキニリン  
赤色ヨード水銀、黄色酸化水銀、腐蝕毛乳


[illegible]

揮発性油（着火點の低い石油類、エーテル、  
に酸化炭素アセトン、テレピン油、ベンゾー

物に於ては、  
外に於ては、  
せむ  
分  
別  
カニ油、マツル油、コーン油、アルコ  
ール、これらの中から自づと其の度  
に大小がたつて同時に取扱ふ物の出稼めは勿  
論である。  
第二、殺蟲藥も少量を食ひこするも直ち  
に死するもの（第一）  
亞硫酸、赤色低價第三トリロセブ、七  
酸化ヒヨカリヒン、砒化加里、砒化亞鐵、芳  
香

アルコールに解かてこれを全滅ナドミヂムを  
入れる。出稼する時、聞いて來る。海苔の内の  
塔でやて大塚屋にて水舟を起したときから  
その所で一組の人を船の中へ載せて、其を知  
つて留め、其に接し、必要である時が大分船道に  
反れたが、これから物、燃じておるのを消すの  
はどうすればよいかと原ししようつく。


金一圓  
水八錢  
分二厘  
八厘  
二厘  
五厘  
六厘  
五厘  
五厘



眼鏡製作  
上所用掛止り候に付て  
御用金に應じ申可候御引

金一圓  
水八錢  
分二厘  
八厘  
二厘  
五厘  
六厘  
五厘  
五厘

金一圓  
水八錢  
分二厘  
八厘  
二厘  
五厘  
六厘  
五厘  
五厘



眼鏡製作  
上所用掛止り候に付て  
御用金に應じ申可候御引

金一圓  
水八錢  
分二厘  
八厘  
二厘  
五厘  
六厘  
五厘  
五厘

川、鐵物、別、別、各、種、  
由、六、錢、一、圓、ま、で、  
由、十、一、圓、五、十、錢、ま、で、  
由、十、錢、以、上、一、圓、ま、で、  
方、々、々、新、注、文、の、節、は、代、金、引、替、に、  
に、御、渡、附、中、上、可、候、  
京、城、本、門、一、丁、目、郵便、局、前、

前千百十七番振替京城三四六番

消化と  
害けれ  
仁丹  
ボツくご  
あくねき  
リウかう  
悪疫の流行  
レゾネン  
ふんよう  
する時分誰方も仁丹百上り  
御用心む肝要!!  
金言  
一人の心  
は千萬人  
の心  
(枉收之)

鐵鋼  
豊富

京城本門一丁目郵便局前  
電話一三三番  
振替九二二  
天福堂  
富

●日本物は東洋一と同業者は勿論一般觀客が公認せる  
東京小林商會がベストを盡せる特作品！  
●西洋物は世界一と金地球のキネマ界が公認せる  
資本金 億萬圓米國ユニヴァーサル會社特作！

▼世界的冒險 第二 紫の覆面 ▼高部石川小堀  
連續寫眞 的新派社界劇 緣の糸  
海老十郎の 竹本系光出  
努力劇 語

御信用下さい 早川直營の有樂館を寫眞は世界一。辯士、囃方、音樂部、  
建物設備は朝鮮一其れを「タツタ」一等金三十錢、二等金二十錢、三等  
金十錢にて見られます

御安神下さい 早川増太郎は徴力の無能者ですが活動寫眞經營の觀念  
は夢も同業者の頭腦より超越して居ります

電話 (席上) 二四九五番 (席下) 四〇七番

有 樂 館



